

### AudioGate で音楽 CD を制作する場合の注意点

オーディオ CD というフォーマットは最も一般的です。

「場の録音」の結果はオーディオ CD というメディアに仕上げ、それを聴いていただくことが良さそうです。

コルグ MR-2 で録音したデータを、MR-2 にバンドルされている AudioGate というソフトで編集し、音楽 CD として仕上げる場合には幾つか注意しなければならない点があります。

#### 1 「アルバム名」「曲名」「アーティスト」

項目	AudioGate	(Windows XP)	音楽 CD
アルバム名	CD を焼く場合にも 入力可能	(フォルダ名は アルバム名には ならない)	AudioGate での 入力が適用される
曲名	ソング名 (=MAME)	(=ファイル名)	AudioGate での 入力は無視される
アーティスト	CD を焼く場合にも 入力可能	(——)	AudioGate での 入力が適用される

#### 2 CD 制作時 (=CD を焼く = “BURN”) の留意点

以下の点に注意しなければいけません。

- (1) 「アルバム・タイトル」 → これは入力します。
- (2) 「アルバム・アーティスト」 → 同上
- (3) 曲の間隔 → 当社は「3秒」としています。
- (4) ノーマライズ処理 → 当社は「ソング間のバランスを保持して実行」としています。
- (5) ディザ → 「KORG AQUA」を設定しています。

以上